スターターキット

Recipe for Success

発芽・クローンから生長、開花、収穫まで、 植物を強くたくましく育てるために必要な 肥料・活力剤・促進剤と配合レシピを全て 一つのパッケージにまとめました





B.C Grow (500ml) B.C Boost (500ml) B.C Bloom (500ml)

[NPK] 3-0-2 成長期·開花期 [NPK] 1-4-7 開花期

活力剤 · 促進剤



Sugar Daddy (250ml)

植物の成長に不可欠な炭水化物と20種類の アミノ酸を含んだ活力剤です。



MagiCal (125ml)

欠乏を起こしやすいマグネシウムや カルシウムなどの微量要素を補給します



Awsome Blossoms (125ml)

植物の開花を促進し、激的に花付きを良くします。

OMRI



Thrive Alive B-1 Red (125ml) Thrive Alive B-1 Green (125ml)

完全オーガニックな植物活力剤です。 海藻由来の各種ビタミン・栄養素を含みます。



Root 66 (250ml)

オーガニックベースの発根促進剤(海草エキス入り)。 根の成長を促します。



Rootech Cloning Gel (7g)

クローン(挿し芽)専用の発根ジェル。 カットした切り口をジェルの中に数秒間浸します。

Mixing Chart 一般的な短日植物

	クローン期	生長期	開花期	収穫前7日間	
B.C. Grow	クロ	20ml / 10L	(*)必ず最初に入れて下さい	3日間	4日間
B.C. Boost	レン	40ml / 10L	40ml / 10L		
B.C. Bloom	種		40ml / 10L		1.
Magical	木	6.6ml / 10L	6.6ml / 10L	0.7ml /1L	水
Sugar Daddy	につ	26ml / 10L	33ml / 10L	10.5ml /1L	の
Awsome Blossoms			6.6ml / 10L		み
Root 66	いてを参照				
Thrive Alive B-1 Red	照	6.6ml / 10L	6.6ml / 10L		
Thrive Alive B-1 Green					

(*) 培養液を作る際は、液肥同士を直接混ぜ合わせず、一つずつ水に溶かしながら混ぜ合わせて下さい。 また、B.C.Boostを入れる際は、必ず一番最初に入れて下さい。

例.生長期の培養液の作り方 水10Lを用意し、はじめにB.C.Boostを40ml入れてよくかき混ぜます。 そこにB.C.Grow, Magical, Sugar Daddy, Thrive Alive B-1 Redを 一つずつよくかき混ぜながら入れて下さい。

クローン(挿し木)について

【カッティング】

はじめに、**水1**Lに対して**3.3ml**の **Thrive Alive B-1 Red** を配合し、ロックウールなどご利用の培地を十分に湿らせておきます。 カット後、切り口を **Rootech Cloning Gel** の中に数秒間つけ、素早く培地に挿し込みます。

最初の一週間で、クローン株が根を張り始めます。その期間に1度、水1Lに対して5.2mlの Thrive Alive B1 Green を配合し、 霧吹きで葉面散布して下さい。2週目から植え替える前までの期間は、成長期への移行を促すために、SugarDaddy と ROOT66 を 水1Lに対して2.6mlずつ水に配合し、霧吹きで与えるようにします。

【植え替え後】

植え替え後2,3日経ってから、**水10L**に対し**52ml**の ROOT66 を与えて根の生長を促すとともに、植え替えのストレスを和らげます。 植え替え後の成長が確認できたら、成長期へと移行して下さい。



Rootech Cloning Gel